

造影(CT・MRI・DIP・DIC)検査の説明書

【造影検査とは？】

〈必要性〉

造影(CT・MRI・DIP・DIC)検査では造影剤というお薬を使用することが予定されています。造影剤は体の中をより鮮明に写し出し、詳しい検査をするために必要な薬です。

〈副作用・危険性〉

1. 吐き気・下痢・蕁麻疹などのアレルギー反応(時間が経ってから起こる遅延性のももあります)
2. 血圧低下・ショック・痙攣発作

【検査前・検査後の注意事項】

1. 検査前の食事は、午前に検査する場合は朝食を止め、午後に検査する場合は昼食を止めて頂きます。
2. 検査後は造影剤が尿と一緒に体の外に出されるため、いつもより多めに水分を取って下さい。
3. 検査終了後、1時間後から1日後に発疹・吐き気等の症状が見られる場合(遅延性副作用)もありますので、このような症状が見られた場合はご連絡下さい。
4. 経口糖尿病薬を服用中の方は、検査2日前より服薬を中止して下さい。